

# 芸能・文化の秋を満喫 市文化祭が盛大に開催

那須烏山市文化祭(同運営委員会主催)が、10月24日(土)、25日(日)を中心に烏山公民館や烏山体育館などで開かれ、多くの市民が芸能・文化の秋を楽しみました。

これは、市民による芸能・文化活動の発表の場として毎年開かれていくものです。

烏山体育館内では、24日から2日間、市民や文化協会の会員から募集した文芸や書、美術、工芸などの作品が展示されました。特に、市内の保育園、幼稚園、小中学校、高等学校、特別支援学校の展示コーナーには連日多くの親子連れが訪れ、自分の作品の前で記念撮影する姿もみられました。そのほか、書



道やクラフトバンド、押し花、ディスプレイアートの無料体験も行われ、熱心に作品づくりをする来場者もいました。

烏山公民館では、24日、芸能大会が行われ、市内の芸能団体が民謡や舞踊、詩吟など49のステージを披露しました。観客からは、日頃の練習の成果を発揮する出演者たちに盛大な拍手が送られていました。また、翌日には、本格的な「茶会」が開かれ、参加者たちは茶道の魅力を堪能しました。

そのほか、別会場では、菊花、盆栽などの園芸展や囲碁のつどいなど多くの催し物が開かれ、多くの人が足を運びました。



上から、日頃の練習の成果が発表された芸能大会／真剣な様子で囲碁に打ち込む参加者たち／にぎわう作品展示会場／書道の無料体験に挑戦／お茶の楽しみ方を学ぶ茶会。

## 南那須中と烏山中で 文化の祭典華やかに

10月10日(土)、南那須中学校の「南中祭」と烏山中学校の「文化祭」が開かれ、保護者や地域住民、卒業生など多くの人々が楽しめました。

両中学校では、少年の主張や英語スピーチなどの発表のほか、合唱コンクール、特設合唱部の合唱などが行われました。また、広島平和記念式典派遣事業報告や科学部の研究発表、吹奏楽部の演奏、有志発表など盛りだく

さんの内容で文化祭を盛り上げました。特に、クラス合唱では練習の成果を精一杯発揮し、美しい歌声を披露しました。

今年4月に統合して初の文化祭を迎えた南那須中学校では、校旗の贈呈式も同時に行われ、大谷範雄市長から山久保拓男校長と生徒会長の高田雅人さんに校旗が手渡されました。校旗を受け取った高田さんは、

「南那須中の校旗を受けとることは、後にも先にもないこと。貴重な体験ができて良かった。旧下江川中と旧荒川中のお互いの良いところを合わせ、より活気付いた学校になっていってほしい」と話していました。

〔写真〕上から、大谷市長から校旗が手渡される／盛り上がりみせたクラス発表(南那須中)／歌声を競い合った合唱コンクール(烏山中)。

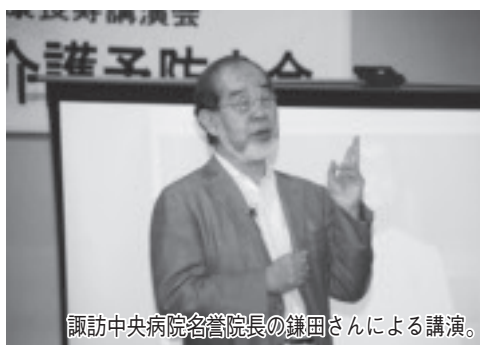
## 第4回介護予防大会

# 健康長寿のまちづくりを考える

市では、10月5日(月)、烏山公民館で第4回「介護予防大会」を開き、地域住民約320人が介護予防について考えました。

この大会は、認知症や介護予防について一人ひとりの理解を深め、健康長寿のまちづくりを皆で考える機会を作るため毎年行われています。今年は地方創生ロングライフプロジェクト事業の一環として、市制10周年を記念した健康長寿講演会も開かれました。

当日は、栃木県消費生活リリーダ―連絡協議会那須烏山支部(萩原宣子代表による寸劇「知ってつけえ?認知症と生活習慣



諏訪中央病院名誉院長の鎌田さんによる講演。



認知症についての寸劇が披露される。

病・成年後見制度が披露され、家庭などで身近に起こりうる認知症の例や認知症の人を見かけたときの対処法など、劇を通して分かりやすく来場者に伝えました。

続く講演会では、医師で作家の諏訪中央病院名誉院長の鎌田實さんを講師に、「健康長寿で大住生」と題した講演が行われました。

鎌田さんは、つぶれかけていた長野県茅野市の諏訪中央病院医師として、「住民とともに作る地域医療」の推進に最前線で取り組んだほか、著書「がんばらない」を発刊するなど、医療界で活

## 第4回合同就職説明会・面接会

# 那須烏山市で働こう!

地域雇用創造協議会では、ハローワーク那須烏山と共催で、第

躍されています。

講演の中では、赤字病院の立て直しや地域でお年寄りを見守る体制作り、健康であるためのポイントなどが語られました。

鎌田さんは、「幸せ」になるためには、健康であることが一番。そして、どんな辛い状況でも、「幸せ」と思うことが大切だと思う」と話していました。



4回「那須烏山市合同就職説明会・面接会」を10月2日(金)、風月カントリイ倶楽部で開きました。

この事業は、地域の特性を活かして雇用を創出する「実践型地域雇用創造事業」の一環で、市内事業所等へ就職する機会を提供しています。求職者にとっては、参加することで複数の事業所へ直接相談できる利点があり、事業所にとっても、求職者へ広くアピールできるほか、多様な人材の中から採用する機会を提供できます。

当日は市内の製造業や運送業、介護事業など13事業所が参加し、



説明や面接が行われた会場。

44人の求職者が採用担当者との面接を実施するなど熱心に就職活動を行い、地域の雇用創出を図りました。



## 介護施設利用者をりんご狩りに招待

わっこの会、岡とよ子代表では、10月24日(土)、介護施設の寄り処堀ノ内の利用者など21人を阿相りんご園に招待し、りんご狩りを楽しみました。



りんご狩りを楽しむ参加者。

同会は、平成15年から活動を始め、現在、メンバーは10人。市内の介護施設などで年間30回以上にわたり様々な機会を通して利用者との交流活動を行っています。

当日は、りんご狩りを行った後、園内でグラウンドゴルフなどのレクリエーションで体を動かしたり、同会が詩吟を披露したりするなど、楽しいひと時を過ごしました。

岡代表は、「身体を動かしたり、外に出たりすることで利用者のみなさんに楽しんでほしい。これからもみなさんの笑顔を大切にしていきたい」と話していました。

## 地域の味覚をパクッ。

## キャラクターの給食が登場!!

10月1日(木)、2日(金)、5日(日)、市内の小中学校の給食に市のキャラクターをイメージして作られた「ここなす姫献立」、「からすまる献立」、「やまどん献立」の給食が登場しました。

この献立は、初の試みとして学校給食での県産農産物の利用拡大を通じた食育や地産地消の推進などを目的に作られたもの。献立の中には市特産品の中山かぼちゃや、市産のお米をはじめ、数多くの県産品が使用されました。

「ここなす姫献立」を食べた七合小学校1年の黒須悠希さんは、「かぼちゃのスープがおいしかった。またこの献立が出たら嬉しい」と話していました。



「ここなす姫献立」を楽しむ児童。

## 収穫の喜びや自然に触れる 子どもたちが秋の実りを収穫

収穫の秋を迎えた10月。市内各地で、子どもたちに収穫の喜びを感じてもらおうと収穫体験が行われました。その中からいくつか紹介します。

### 烏山小・七合保・つくし幼 サツマ掘りにチャレンジ

10月6日(火)、烏山小学校2年生

5日(月)には、子育て支援センターきらきらの親子10組、7日(火)には、ここに保育園の園児62人、

13日(火)には、つくし幼稚園の園児

んの田んぼで稲刈りを体験しました。

今年で8年目となる同校の稲刈

り体験。児童たちは総合的な学習の時間「米物語」のなかで「田植え・生育調査・稲刈り・脱穀」を体験し、稲の生育や米づくりを学びます。

### こども館ひまわりきつず 真っ赤なりんごを収穫

こども館では、10月14日(火)、未就学児の親子を対象とした子育て支援事業「ひまわりきつず」が開かれ、親子14組36人が観光りんご園「阿

# 収穫の秋

の児童69人が、神長ポテトクラブ（齋藤照雄代表の協力により神長の畑でサツマイモ掘りを行いました。これは、作物を作る大切さや自然とともに生きる喜びなどを感じてもらおうと、毎年行われているものです。

児童たちが掘り起こした中には、持てないほど大きなものも…。また、サツマイモのほかに、土の中からさまざまな生き物を発見し、驚きの声をあげていました。

その後、同クラブからサツマイモや見つかった生き物について解説が行われ、児童たちは真剣な表情で聞き入っていました。

同日、市農業委員会（黒尾芳定会長）では、遊休農地耕作実践活動の一環として、園児たちに収穫の喜びや自然に触れてもらおうと、同委員会が管理する上川井の畑に七合保育園の園児28人を招待し、サツマイモ掘り体験を行いました。

園児たちは、同委員から掘り方を教えてもらいながら、土の中に埋まった大きなサツマイモを一生懸命に掘り起こしました。

13日（水）には、市内の若手農業者で結成される青少年クラブ協議会（船山英子代表）が管理する大桶の畑で、保育園や幼稚園などの園児を招待し、サツマイモ掘りを行いました。

115人がサツマイモ掘りに挑戦しました。

5月に苗を植えた園児たちは、小ささまざまな形に育ったサツマイモに成長の喜びを感じながら、掘り起こしたたくさんサツマイモを手を満面の笑みを浮かべていました。

### 稲刈り体験に子どもたちが悪戦苦闘

七合会（木村保司会長）とみどり保全会（木村義二会長）では、10月4日（水）、大桶地内の田んぼで古代米の稲刈りを行い、若鮎クラブやボーイスカウト、ガールスカウト、地域の子どもたちなど約70人が参加しました。

これは、両会が安心・安全な米作りを通して、子どもたちに農業と自然の大切さを伝えたいと毎年開いているものです。

子どもたちは、稲の刈り方を教わり、その後一生懸命に稲刈りを行いました。初めは悪戦苦闘していた子どもたちでしたが、終盤には慣れた手つきで稲を刈る姿もみられました。昼食には、古代米のおにぎりと豚汁が振る舞われ、子どもたちは手作りの味覚を存分に堪能しました。

10月1日（水）、烏山小学校5年生の児童87人が、神長の岡崎新一さ

当日は、神長の農家で構成される「神長協賛会」とJAなす南職員が稲の刈り方やほぎ掛けの方法を指導。児童たちは、慣れない手つきで、自分たちが5月に田植えをした稲を刈り、米作りの大変さを体感しました。

相りんご園」でりんご狩りを楽しみました。当日、子どもたちは家庭教育オピニオンリーダーたちと一緒に踊りや手遊びを行った後、食べごろを迎えた「秋映え」や「早生ふじ」の試食をしました。また、自己紹介が行われ、わきあいあいとした雰囲気

気の中、親同士の交流も深め合いました。そして、メインイベントのりんご狩り体験では、木に実った真っ赤なりんごに子どもたちは大はしゃぎ。高いところは親子で協力し合いながら収穫する姿がみられ、終始楽しげな様子でした。



右上から左下へ…大きなサツマイモを発見（烏山小）／コンテナいっぱいのサツマイモに笑顔（七合保）／楽しげに土を掘る園児たち（つくし幼）／真剣に稲刈りをする子どもたち（どろんこ田んぼ）／慣れない手つきで稲を刈り取る児童（烏山小）／このりんごに決めた！（こども館ひまわりきつず）。



# 7000人の笑顔の輪広がる

こども館では、10月18日(日)、「こども館まつり」を開き、約7000人の家族連れや子どもたちが訪れ、まつりを楽しみました。

秋晴れとなった当日、市家庭教育オピニオンリーダー支部会や市女性農業者、市食生活改善推進員協議会など市内12のボランティア団体などの協力により、様々な催しが繰り広げられました。

こども館内では、バルーンアートやエコクラフト作り体験のほか、紙芝居や人形劇の上演、今年新たに赤ちゃんトコトココンテストが行われました。



テストでは、2歳までの赤ちゃんが家族と障害物をクリアしながらトコトコと歩く可愛らしい姿にたくさんの方の参加者から声援が送られました。また、廊下には市内全ての幼稚園・保育園児が描いた絵が今年初めて展示され、描いた絵を探す親子が集まりました。

屋外会場では、だんごやスライム作り体験、巨大なエアートランポリンと盛りだくさんのイベントに大にぎわい。模擬店では、焼きそばやフランクフルトなどが販売され、列を作るほどの盛況ぶりでした。



さらに、シンガーソングライター「えりのあ」による講演ライブも行われ、美しい歌声で会場を一気に盛り上げました。

こども館では、終始子どもたちの笑顔と笑い声が広がり、あたたかな雰囲気にもまれていました。



上から、親子で協力したトコトココンテスト/グーチョキパーによる人形劇/廊下に展示されたたくさんの絵。

## 鳥山中3年田島さん・渡邊さん ジュニアオリンピックに 初出場!!



出場した渡邊さん(左)・田島さん(右)。

10月23日(金)から25日(日)にかけて、神奈川県で開かれた第46回「ジュニアオリンピック」陸上競技大会

(日本陸上競技連盟主催)に、鳥山中3年の田島駿さん(中)と渡邊寛之さん(南一丁目)が初めて出場しました。

田島さんは、「砲丸投」の競技で出場し、中学3年男子の部で、15・29メートルの記録をたたき出し、

50人中6位と上位入賞を果たしました。

また、陸上競技におけるやり投げの小中学生版種目「ジャベリックスロー」男子共通の部で出場した、渡邊さんは、各都道府県1人の出場枠の中、県内でトップの成績で出場し、大会でも54・45メートルの記録で25位と健闘しました。

## 下野新聞フォト俳句実践講座in日光東照宮 小白井の碓氷さんが最優秀賞

9月19日(土)に日光東照宮で開かれた、写真と俳句を組み合わせて作品を作る「下野新聞フォ

ト俳句実践講座in日光東照宮(下野新聞社主催)で、小白井の碓氷正和さんの作品「式年のこも

# 秋の運動会が盛ん！！

秋も本番を迎え、市内の小学校や幼稚園、保育園では運動会が相次いで開かれました。保護者や地域住民が見守る中、子どもたちはダンスやかけっこなど練習の成果を発揮しました。

広報那須烏山では、その中からいくつかの運動会の様子を写真で紹介します。



⑤



⑥



⑦



⑧



③



①



④



②



⑨



⑩

- ①②すくすく保育園
- ③④烏山保育園
- ⑤⑥つくし幼稚園
- ⑦⑧みどり幼稚園
- ⑨⑩荒川小学校

最優秀賞を受賞した碓氷さん。



れ日探し朝の寒」が最優秀賞に輝きました。

当日のお題は、「四百年」、「祭」、「東」、「照」、「宮」から一字以上を使い、季語も盛り込む難しい条件でした。そんな中で、碓氷さんの作品は、「相当俳句をやられている人の句。写真もうまい」と高い評価を受けました。

碓氷さんは、「最高に嬉しい。今まで写真を撮ったり句を詠んだりしていた努力が実った。作品を増やし夫婦で作品展を開くのが夢です」と話していました。





どんぐりめ〜っけ!

## まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計担当  
☎0287-83-1112

## 地域交流と女性の活躍テーマに

# Ambi★しおんマルシェ 2015開催

市のチャレンジプロジェクト事業に取り組み、なすから×Ac

ion 高橋誠一代表の中の女性7人で結成した「Ambi★しおん

（高久恵美代表）が、10月3日（土）、

山あげ会館西側広場で「Ambi★

しおんマルシェ2015」を



多くの親子連れでにぎわう。

開きました。

初の開催となったこのマルシェは、地域住民との交流を深めるきっかけづくりや、女性の活躍の場を広めようと開かれたものです。

当日は、女性を中心とした市内在住のハンドメイド作家によるアクセサリーの販売のほか、烏合の手によるジュース、帰農志塾による野菜の販売などもあり、多くの親子連れでにぎわいました。また、「おはなしのかいそよかぜ」による本の読み聞かせでは、大勢の子どもたちが集まり、絵本に釘付けになっていました。

高久代表は、「初めての企画にたくさんの方が来てくれて嬉し



梨狩りを楽しむ参加者たち。

## 宏倫剣道スポーツ少年団 創立40周年を迎える

宏倫剣道スポーツ少年団では、創立40周年を記念し、10月4日（日）、南那須中学校体育館で「宏倫40周年記念少年少女剣道錬成大会」を開きました。

大会には、県内から25団体496人の選手が集い、個人戦や団体戦、部門ごとに白熱した戦いが繰り広げられました。同少年団からは、3人の選手が上位入賞を果たしました（結果は20ページのインフォ

い。これからも、地域の交流の場を増やし、女性がいきいきと輝けるような手助けをしていきたいと思います」と話していました。

## 第7回農コン

# 男女27人梨狩りで交流

市内の若手農業者団体「カッシーナール」による、第7回農コン「梨コン」が、10月17日（土）、なす南農業共済組合を主会場に開かれました。この事業は、JAなす南青年部や市結婚相談所などと共催で毎年開かれていたもので、今までで3組が結婚に至っています。

当日、参加した男女27人は、自己

紹介を済ませた後、梨狩りの体験や試食、和紙で作るランプシェード作りに挑戦し、交流を深めました。また、市内レストランでの夕食では、会話が弾み楽しいひと時を過ごしました。最後には、連絡先を交換する姿も見られ、実りある1日になったようです。

## 記念大会に500人の選手集う

メーシジョン「スポーツの結果」に掲載。

同少年団は、旧南那須町を剣道の町にしようと、子どもたちが剣道を通じて「心を広く、礼儀正しく、正しい人の道を歩む」ことを願って旧南那須町長の故・橋本宏さんが「宏倫」と名づけました。昭和56年からは、剣道を町民に広く知ってもらい、多くの剣士を育て南那

須地区剣道の発展向上のため、「栃木県市町村選抜剣道大会」を20年継続。また、本市が誕生した平成17年からは、「市長杯剣道大会」を10年継続して開催しています。

同大会会長の黒須清さんは、「これからも、宏倫剣道スポーツ少年



白熱した戦いが繰り広げられる会場。

地域との交流深める

# 大和久福祉社会祭が盛大に開催



「えりのあ」と利用者によるステージ。

10月4日(日)、大和久福祉会による「大和久福祉社会祭」が開かれ、施設利用者や地域住民など多くの人が訪れました。

同祭は、地域の皆さんへ日頃の感謝を込めて楽しんでもらい交流を深めようと企画されているもので、今年で4回目を迎えました。

当日、特設ステージでは、シンガーソングライター「えりのあ」や、エレクトーン奏者、倉沢大

樹」によるコンサートのほか、那須烏山市ふるさと太鼓の演奏、ダンスなど様々なパフォーマンスが行われ、会場を盛り上げました。

また、会場を囲むようにして並んだ模擬店では、パン職人いっぴのパンや農産物直売所「ばん鳥の新鮮野菜、手作りの焼きそばなどが販売され、順番待ちの列ができるほど大勢の人でにぎわっていました。

## 山あげ烏章館で ディンプルアート作品展



大勢の人が訪れたディンプルアート作品展。

10月16日(金)から18日(日)にかけて、山あげ烏章館で第10回「ディンプルアート全国インストラクター作品展(ディンプルアート友の会主催)」が開かれ、多くの来場者が訪れました。全国各地のディンプルアートインストラクターの作品64点が展示され、色とりどりの作品は訪れた人々の目を楽しませていました。

歌声響きわたる

# 歌謡協会「チャリティー発表会」

那須烏山市歌謡協会(高田悦男会長)では、10月25日(日)、大金グラウンドホテルで「チャリティー発表会」を開きました。

当日は、80人が発表し、訪れた多くの観客は終始楽しげな雰囲気、会場はにぎわいを見せていました。

なお、チャリティーで集めた収益金の3万円が、社会福祉協議会に寄附されました。寄付金は、今後福祉活動などに活用されます。



歌声が響きわたる会場。

# 中山の齋藤さんと大金の外口さんが100歳迎える



齋藤さん。

10月に入り、中山の齋藤登美恵さんと大金の外口ミツさんが100歳を迎えました。齋藤さんは、10月11日生まれ。現在、子ども7人、孫15人、ひ孫

22人と大勢の家族や親戚に囲まれて生活しています。普段は、家の中で過ごす齋藤さんは、週2日のデイサービスを楽しみにしているそうです。長寿の秘訣は、「よく噛んで食べること」だそうです。元気な姿をみせていました。

10月20日に100歳を迎えた外口さんは、縫い物が趣味だそうです。今でも洋服の裾を詰めたりと手先がとても器用。今まで大きな病気もせず、数年前まで



外口さん。

は食事の支度をするなど家事をこなしていたそうです。長寿の秘訣は「食べ物の好き嫌いをしないこと」と話していました。



## おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所  
 田原嘉人(優次郎・幸恵) 谷浅見  
 栗原唯愛(治・ゆかり) 野上  
 樋山叶人(賢治・明菜) 向田  
 村上葵衣(達也・とも子) 南2丁目  
 小澤朝陽(陽平・はるか) 野上  
 矢野蒼士(敦・摩衣子) 愛宕台  
 ※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

## スポーツの結果

●日本八幡旗第17回関東学童軟式野球  
 新人大会第1ブロック予選会(9月5日(日)、  
 緑地運動公園)  
 ▼第3位…七合ファイターズ、烏山ク  
 ラブ  
 ●第7回那須烏山支部秋季野球大会  
 (9月6日(日)、13日(日)、烏山球場)  
 ▼優勝…烏山ヤンガース ▼準優勝…  
 侍野球クラブ ▼第3位…FTクラブ、  
 KSベアーズ  
 ●第11回市民ソフトボール大会(9月11  
 日(日)、緑地運動公園)  
 ▼優勝…こぶし台 ▼準優勝…藤田  
 ▼第3位…八ヶ代、荒川南 ▼最優秀  
 選手賞…鈴木弘隆(こぶし台) ▼優秀選  
 手賞…荒井昌訓(藤田)  
 ●第31回青少年空手道結城大会(8月30  
 日(日)、かなくば総合運動公園)  
 【小学5・6年生男子個人組手】▼敢闘

賞…荒井大輝(南那須空手道スポーツ少年団)  
 【小学5・6年生女子個人組手】▼敢闘  
 賞…片岡愛裕(南那須空手道スポーツ少年団)

●第10回はまなす杯全国中学生空手道  
 選抜大会栃木県予選(9月23日(日)、県南体育館)

【中学2年生男子個人組手】▼第3位…

矢代力音(南那須空手道スポーツ少年団)

【中学2年生女子個人形】▼準優勝…田

崎裕乃(南那須空手道スポーツ少年団)

【中学2年生女子個人組手】▼準優勝…

田崎裕乃(南那須空手道スポーツ少年団)

※矢代力音、田崎裕乃選手は、北海道で開催される「第10  
 回はまなす杯全国中学生空手道選抜大会」に出場します。

●第7回栃木県空手道少年秋季大会(9月  
 23日(日)、県南体育館)

【小学1・2年生団体組手】▼敢闘賞…五

十嵐大夢、大輪莉央奈、鈴木徳真(白翠会空手

道スポーツ少年団)

【小学3・4年生団体組手】▼敢闘賞…荒

井港成、五十嵐未来、生魚祐晴(白翠会空手道



スポーツ少年団)

※那須烏山市空手道スポーツ少年団は「白翠会空手道  
 スポーツ少年団」に名称変更しました。

●宏倫40周年記念少年少女剣道錬成大

会(10月4日(日)、南那須中学校)

【個人の部】

【小学3・4年生の部A】準優勝…沖村愛

希(宏倫剣道スポーツ少年団)

【小学3・4年生の部B】準優勝…鈴木佳

実(宏倫剣道スポーツ少年団)

【中学1年生男子の部】準優勝…滝口恭

ゆるキャラグランプリもラストスパート  
**最後まで応援お願いします!**

市のイメージキャラクター「ここなす  
 姫」からすまる・やまどん」がゆるキャラ  
 グランプリ2015に出場しています。

8月から始まった「ゆるキャラグラ  
 ンプリ」の投票ですが、投票締め切りと  
 なる11月16日(日)まで残すところあと数  
 日となりました。今までの投票に感謝  
 するとともに、今からでも間に合いま  
 すのでID登録をお済ませの上、投票  
 をお願いします。

最後までひとつでも上の順位を目指  
 しています!

ここなす姫たちも那須烏山市のPR  
 をがんばりますので応援よろしくお願  
 いします。

1日1票 お願いします!



やまどん ここなす姫 からすまる

弘(宏倫剣道スポーツ少年団)  
 【中学2年生男子の部】第3位…高橋朋  
 也(烏山中)

■寄付ありがとうございます

ふるさと応援寄付金

匿名希望者様2人から19万円が本市に寄  
 付されました。

## 広告掲載募集中

### ■掲載基準

位置：各ページの最下段(表紙除く)  
 サイズ：縦4・7cm×横8・4cm  
 料金：単色 1回5千円  
 カラー1回1万円(裏表紙)  
 申込：掲載希望の前月10日まで  
 詳しくは、総合政策課広報統計担当  
 (TEL0287-83-1112)までお問い合わせ  
 ください。  
 なお、「広報お知らせ版」への広告掲載  
 や、市公式ホームページへのバナー  
 広告掲載も同時に募集しています。

## 市の人口

2015.10.1現在  
 ( )対前月比

人口 26,931 (-26)

男 13,288 女 13,643

出生 8 死亡 26

転入 48 転出 56

世帯数 9,619

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

## 編集後記

○秋といえば、文化の秋にスポーツの秋、食欲の秋…ですね。みなさんは、どんな秋を満喫しましたか？私は、ちょっとお休みしていたバレーボールを復活！筋肉痛に苦しみながらもスポーツの秋を楽しみました(笑)  
 ○今年は、市民運動会が雨で中止になってしまいましたね。毎年、珍プレーが続出する運動会…それをカメラにおさめるのが楽しみだっただけに残念でした。来年に期待かな？  
 ○ところで、いよいよあの有名なワインが解禁になりますね…(飲んだことはないですが)！そのニュースを見た祖母が一言、「「ボンジョレ」解禁だってさ」と。あれ、何かおかしい…。最後の一字を変えれば、世界的有名なロックバンド…。  
 ○ばあちゃん！ボンジョレーヌーヴォーだよー！と教えてあげました(笑)

# 新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★  
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

### ●一般図書●

『日本はなぜ核を手放せないのか』 太田 昌克  
 『盲導犬の子犬と暮らした358日』山口 花  
 『女子のための髪育レッスン』浜中 聡子  
 『心地いい暮らしを作るインテリア』  
 リンネル編集部  
 『サワコの朝』 阿川 佐和子  
 『霧(ウラル)』 桜木 紫乃  
 『うずら大名』 畠中 恵  
 『新しい十五匹のネズミのフライ』  
 島田 荘司

### ●児童図書●

『日本の神さま大図鑑』 戸部 民夫  
 『どこでもどんぐり』 おおたき れいこ  
 『しゅわしゅわ村のだじゃれ大会』  
 くせ さなえ  
 『男の子ってなんでできてる?』小林 深雪

『GAMBAーガンバと仲間たちー』 古沢 良太  
 『ばびぷべぼーず』 新井 洋行  
 『だいきらいでもだ〜いすき』さとう くにこ  
 『ねこさんスパゲッティ』夏目 尚吾  
 『ぺこりん ぱん!』 わだ ことみ  
 『ぱれーど』 山村 浩二

### ●CD●

『DELUXEーBest Duetsー』葉加瀬 太郎  
 『DREAMS COME TRUE THE BEST! 私のドリカム』  
 DREAMS COME TRUE  
 『SUPER Very best-V6 20th ANNIVERSARYー』V6  
 『40/40ーベスト・セレクション』  
 テレサ・テン  
 『SONGSー40th Anniversary Ultimate Editionー』 シュガー・ベイブ  
 『PRESENCE』 LED ZEPPELIN  
 『Anison Piano』 まらしい

## 川柳

篠崎 酔月 選

暦より正直に咲く冬の花

大江 律子(鴻野山)

運動会ビデオカメラの陣地取り

滝田 清子(野上)

老いてゆく身を案じつつ深い秋

岡田 栄子(南大和久)

母の歳越えて落ち着く年の暮れ

滝口 リン(志鳥)

## 俳句

齋藤 穂 選

なきがらの犬のぬくもり隙間風

草分 勉(金井)

赤とんぼ呑菴さまの声響く

高野 良子(下川井)

新米の香の中の朝の膳

高徳 美井(大金)

朝霧にぼつかり浮ぶ八溝山

須田 孝子(城東)

## 文芸

### 短歌

福澤 悦子 選

子は今頃機上の人かと思いつつ見上げ  
 げる空に月輝けり

塩野目洋子(初音)

ウォーキング中ふと浮かびたる歌一  
 首書き止めぬ欄干を下敷きにして

鈴木 豊(谷浅見)

秋蒔きのじゃがいもを蒔く我が頬を  
 風はさやかに撫でて行きたり

角田かほる(南大和久)

枯落葉風に転がり梢から抜けて青空  
 彼方まで見ゆ

川手 トヨ(大金)

作品募集  
 毎月10日までに、総合政策課広報統計担当  
 〒321-1069 那須烏山市中央1丁目1  
 番1号あて、郵送で作品をご応募ください。





## 「読書の秋」 図書館まつり 1400人がにぎわう

9月27日(日)、南那須図書館で「第4回図書館まつり」が開催され、家族連れなど約1400人が訪れました。

会場では、バルーンアートや、うさぎやフェレットなどの動物たちと触れ合える「どうぶつふれあいコーナー」に子どもたちは大はしゃぎ。ほかに、リサイクルフェアやおはなし会、オリジナル作り作り、ブックコートかけ体験など多くの催しが行われました。会場外では、パンやカレーなどが販売され、来場者は舌つづみを打ちました。

また、市のイメージキャラクターの「こなす姫」「からすまる」「やまどん」が参加者を出迎え、会場はにぎわいを見せました。

さらに、毎年恒例となったジャンボかぼちゃコンテストでは、多くの個人や団体が、育てたカボチャの重さを競いました。個人の部では柏崎陽さんが56.2キログラム、団体の部では大和久福祉会が68キログラムで優勝しました。そのほか、特別賞として市長賞や教育長賞、館長賞などが参加者に送られました。



①絵本の読み聞かせを楽しむ子どもたち②かぼちゃドーナツの試食コーナー③オリジナルのしおりづくり④子どもたちがバルーンアートに挑戦⑤毎年人気のリサイクルフェア。

## 移動動物園がやってきた！ 子どもたちが動物と触れ合う

子育て支援センターきらきらでは、10月21日(水)、南那須運動場で「動物たちと遊ぼう」を開きました。この行事は、宇都宮動物園から「やぎ」や「ひつじ」、「うさぎ」などを呼び、子どもたちに動物と触れ合ってもらおうと毎年開かれているものです。

当日は、センターを利用する親子やにこにこ保育園の園児が動物たちと触れ合いました。子どもたちは、動物をなでたり抱っこしたりと満面の笑みをみせていました。

動物とふれあう子どもたち。



## 市制10周年記念 未来都市絵画を展示しています



市制10周年を記念し、市内小中学校の児童・生徒が描いた「未来都市絵画」238点のうち、上位35作品を、11月は南那須庁舎、12月は保健福祉センターで展示します。来庁された際はぜひご覧ください。

### 有料広告

**ナスカラ市場**

おかげさまで多数の注文を頂いている  
「烏山山あげ牛」ご家庭用できました!!  
ナスカラ市場で店頭販売中!



リブロースステーキ **3,500円**(税別)



国内産カット **3,500円**

大金駅前観光交流施設「ナスカラ市場」 栃木県那須烏山市大金155-4  
 ☎0120-83-1147